

目標達成計画

作成日: 平成 22年 4月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	現在、法人が掲げた理念に沿って日々の支援を行っているが、地域密着型サービス事業所としての理念を構築する。	利用者の特性、希望を鑑みて、地域密着型サービス事業者にふさわしい理念を作る。	職員全員に、どういった理念がふさわしいか、考えてもらい、理念を作る。	3ヶ月
2	1	現在、法人が掲げた理念に沿って日々の支援を行っているが、地域密着型サービス事業所としての理念を構築する。	理念を作り、理念にふさわしい介護サービスが出来るような職員に成長する。	理念に至る行動を細かく分析し、職員と話し合いを持ち、理念を構築していく。	9ヶ月
3	2	認知症、地域密着サービスの理解を深める活動の充実。事業所が地域資源となるような取り組み方を考える。	地域の方にグループホームふれんどが此処にあると知っていただく。	地域の方に参加していただけるよう、お楽しみ会、催し等のポスターを作製し、親しくしていただいている業者の店舗に貼らせて頂く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。